

アヴィエスマリーナお住まい見レポート

「本物」の温もり
家族をやさしく包む
モミの木の力に感激

次世代の住まい
CASE 38
宮城県栗原市
Yさんの家
取材日／2013年11月



奥さまお気に入りの上部にRが付いた玄関ドア。
店舗のドアと色違います。



モミの木と白いスピノフ壁の風合いにぴったりの暖かみのある色合いでコーディネートされたリビング。
1Fはどの部屋も腰壁を施工していますが、「床と同様、傷も目立たず、色合いの変化に味がある」とご主人

元気いっぱいの2人の息子さんがいらっしゃるYさん。アパート住まいだったのでお子さんのためにも「いいすればマイホームを」と考えていました。モデルハウスの雰囲気が美容師の奥さまのお店に似ていたそうで、ふと立ち寄つてくださったのがモミの木の家との出会いでした。以前から暖かみのある木の雰囲気が好きだったと、いうお2人ですが、モミの木の温もりあふれる感触に触れ、消臭効果や快適な湿度環境の話を聞いて、ただの木じゃないへ笑い、「本物です」と思いましたと奥さま。実は家族4人と花粉症や湿疹などのアレルギー体質。スピノフ壁やDGHクッキングヒーターなど、体にやさしい住環境とうところも気に入ってくださいました。

2013年2月に店舗付き住まいが完成。「住居部分はほとんど設計の方の提案通り進めたのですが、間取りや動線も文句なしです」とご主人。スタッフと年代が近いこともあって、気軽に何でも話せたことも良かったとか。「裸足で過ごすモミの床は快適。おかげで後悔のない家になりました」と笑顔。家づくりを楽しんでいただけたようで、こちらもうれしくなりました。

担当より一言
営業 佐藤

遮音性に優れたスピノフの内壁と高性能ALC外壁パネルの効果で「子どもたちが遊ぶ音がお店に漏れることもなく、交通量の多い道路沿いなのに騒音が気にならない」とご主人。「住んでみて分ったもうひとつの良さですね」



美容室と続きになっている和室は着付けの部屋としても活躍。
畳周りにモミの木の床を施したデザインはモデルハウスと同じものを採用しました。



2Fホールの窓辺にはモミ木のカウンターを付けました。小物を飾ったり、書斎として使ったり。モミの木の香りは集中力をアップさせてお子さんたちの勉強机にも。



吹き抜けにシーリングファンが優雅に回る2Fホールは雨の日の洗濯物干しにも便利。部屋干しの匂いかないのもモミの木の家ならでは。



キッチンは奥さまがチョイスしたクリーム色のホーロー素材。



ベンダントライトやウォールステッカーのインテリアがまるでカフェのようなダイニング。
会話も弾みます。



CASE38:宮城県栗原市 Yさんのお宅

家族構成 ご夫婦 長男 次男
延べ床面積45坪 部屋4LDK
こだわり設備:モミの木の床 スピノフ壁



道路に面した美容室。
外観の色合いを変えて住まいとは独立した雰囲気に。



店舗の道路側にはさみ、くしなどをタイルアートと共にあしらい道行く人の目を楽しませています。実ははさみは奥さまが専門学校時代に初めて使った想い出のもの。



3月にオープンした美容室。明るくおしゃれな雰囲気は奥さまのイメージにぴったり。

